

周防大島町の話題

工会の尾元武副会長㊤



手作りマスクに心を込めて

7月29日、周防大島町商工会女性部の皆さんが手作りしたマスク450枚を寄贈しました。

3月から女性部員が手分けして縫製やゴム通しを行い、ガーゼやゴムが手に入りにくい中で工夫して制作されたということです。

アロハ柄やガーゼ素材などデザインとサイズも豊かなマスクは華やかな色あいで明るい気分になれそうです。

機内食を寄贈

7月30日、日本航空が国内線のファーストクラスなど、機内で提供しているうどんとラーメンのカップ麺750食を寄贈しました。

これは、7月豪雨災害で被害に遭われた方や復興支援をしている方たちに元気になってもらいたいという想いから寄贈されたものです。

カップ麺は、非常食や復旧作業時の食料として活用されます。



▲椎木町長にカップ麺を寄贈する小林信也支店長㊤

島の食材が盛り沢山「みかんカレー」



▲盛り付けたみかんカレーを児童一人一人に手渡す上塩昭仁料理長。

8月20日～28日にかけて、サンシャインサザンセットが、町内の全7カ所の児童クラブで「みかんカレー」などを振る舞いました。

これは、夏休みの給食のない時期に1日でもお弁当を作っている保護者を助けたいという想いや、新型コロナウイルスで大変な時期に、みかんや地元食材の消費に少しでも貢献したいという想いから取り組まれたものです。

みかんカレーは、島で収穫された食材がふんだんに使われており、スパイスの中に大島みかんの甘みがマッチし、子ども達からは、「おいしい」「どうやって作ったの」などの声があがっていました。

▶みかんカレーと同様に島の食材をふんだんに使ったサラダとプリンを振る舞われました。

